

2024 年 3 月 14 日
日本冶金工業株式会社

**GX リーグ「グリーン商材の付加価値付けに関する提言書」に基づき
普通鋼電炉工業会 環境配慮型電気炉鋼材 WG へ参加し検討開始**

当社は、経済産業省が 2022 年 3 月に発足した GX リーグ（※1）の「グリーン商材の付加価値付けに関する提言書」（※2）に基づき、このたび、普通鋼電炉工業会が募集する「環境配慮型電気炉鋼材 WG」（会員会社以外の会社も参加可能）に参加いたします。

※1：GX リーグは、2050 年カーボンニュートラル実現と社会変革を見据えて、GX（グリーントランスフォーメーション）への挑戦を行い、現在および未来社会における持続的な成長実現を目指す企業が同様の取り組みを行う企業群を官・学と共に協働する場として設立されたものです。

※2：「グリーン商材の付加価値付けに関する提言書」は、GX リーグの「市場ルール形成 WG」として 2023 年 1 月から活動を開始した「グリーン商材の付加価値付け検討 WG」が 2023 年 12 月に活動成果をまとめ公開したものです。

環境配慮型電気炉鋼材 WG では、電炉事業者が市場に供する鋼材の基本価値（性能・品質など）に対する新たな付加価値として、鋼材の製造工程に付随する環境負荷の低減価値（グリーンプレミアム）を持つグリーン商材「環境配慮型電気炉鋼材」の事業活用（販売・標準化）の検討をします。最終目標は環境配慮型電気炉鋼材ガイドラインを策定するとともに運用の標準化を行うことです。詳細につきましては、普通鋼電炉工業会のホームページをご参照ください。

http://www.fudenkou.jp/infor_01.html

今後も当社はカーボンニュートラル社会の実現に向け、気候変動問題への対応を継続的に強化してまいります。

本件に関するお問い合わせ先
グループ環境・知的財産部（電話:044-271-3044）